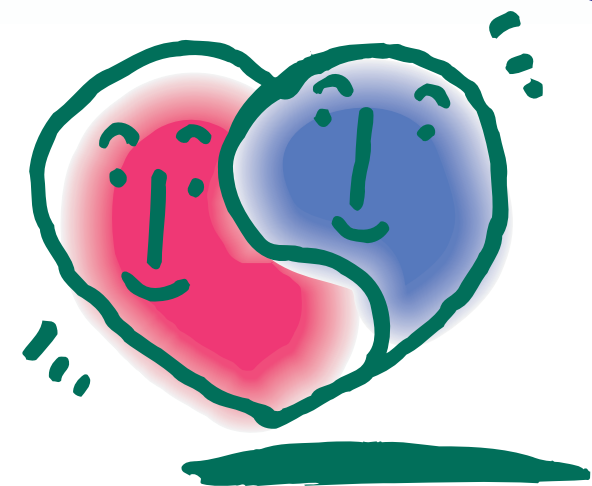


# 鍼灸香川

KAGAWA SOCIETY OF  
ACUPUNCTURE & MOXIBUSTION



第41号

令和7年11月発行

一般社団法人 香川県鍼灸師会

# 鍼灸香川

## 目 次

会長あいさつ 中西 慶 .....	2
副会長あいさつ 安原 和人 .....	3
各部の報告	
1、学術部・スポーツ鍼灸 .....	4
2、青年部 .....	11
3、普及部 .....	12
4、保険部（オンライン資格確認） .....	12
5、IT 委員会より .....	13
6、スキントッチ教室・ねんりんふれあい文化祭 .....	14
ごみの処理の仕方・リスト .....	16
2025年度 中国・四国ブロック会議 報告 .....	17
鍼灸学校受賞者発表 .....	18
役員紹介 .....	18
旅行コラム .....	19
編集後記 .....	20

## 巻 頭 言



### ご 挨拶

一社) 香川県鍼灸師会  
会長 中西 慶

初冬の候、会員の皆さまにおかれましてはますますご隆盛の事とお慶び申し上げます。

令和7年度総会にて前任の中曾根会長の任期満了に伴う後任として10代目会長に就任させて頂く事になりました。中西慶と申しますどうぞよろしくお願い致します。

就任にあたって願うのは、当会会員は現在56人。過去に100人を越えた事はありません。何年かかってその100人を目指し、達成した折は皆さんとお祝いをしたい。と無謀ではありますが思っています。

さて近年、東洋医学や鍼灸業界は沢山のメディアに取り上げて頂き、今までにない追い風を感じています。以前よりも様々な年代、状態の方にご相談をお受けする事が多くなりました。その追い風にしっかり乗る事が出来る様に当会では学術講習会を定期的に行っております。そして数年前より治療院経営や税金に対する基礎知識を講習会や動画配信にて行っています。

7月には「お灸」をテーマにして学術部・青年部が中心になり実技交流会を企画し会員内外の有資格者、鍼灸学校生と一緒に実技や経営の悩みなど意見交流する場を設けました。今後も不定期で開催を予定しております。

また普及・啓蒙活動の一環として福祉イベント、スポーツケアなどの施術ボランティアにも積極的に参加させて頂いています。来年3月には「かがわマラソン」が開催される事になり一社)香川県鍼灸マッサージ師会、四国医療専門学校の先生方・生徒の皆さんと共にケアブースを開設すべく準備を行っています。しかしまだマンパワーが足りません。どうか皆さんのお力をお借りしたいと思っております。

最後になりましたが当会の運営に対しましてこれまでと変わりのないご理解とご協力をお願いいたします。



### ご 挨拶

一社) 香川県鍼灸師会  
副会長 安原 和人

孟冬の候、会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当会活動へのご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

例年よりも梅雨明けが早く、熱中症アラートが発令されるなど、暑さの盛りにありますが、皆様体調は大丈夫でしょうか。イベントもコロナ以降盛んとなり、ボランティアに参加される先生方も増えているとは思いますが、必ず暑さ対策を忘れないようにしてください。

一社)香川県鍼灸師会では南海トラフ地震にむけて、鍼灸師のできることを増やそうと2年に一度坂出消防署の協力を得て、救急救命講習を行っております。イベントでも救命措置が必要なことに合うケースもあるかもしれません。万が一の事態に備えて、講習にご参加いただければと思います。

また、全国各地で地震が頻発しています。公社)日本鍼灸師会では公社)全日本鍼灸マッサージ師会と合同でDSAMという組織を立ち上げ、毎年の講習から被災地での基礎知識、避難所運営など、被災、支援とうに必要な知識を学び、実際に発災した際には、現場で活動するための鍼灸師のプラットフォームになるなど、被災現場に即した組織運営と技術蓄積をしております。災害の際に医療者としてどのように動けばいいのかわからないという方は、是非一度参加されてみられることをお勧めします。

一社)香川県鍼灸師会もコロナ以降ネットによる講習などデジタルの活用を進めておりますが、一方で会員の先生方とのフィジカルでの交流が少なくなっていると思っております。今後会員の先生方とのリアルでの交流も深めていけるように色々イベントを組んでいきたいと思っておりますので、情報交換等活用していただければ幸いです。

今後とも会員皆様のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【事業報告】 学術部

## 令和6年度学術部活動報告

学術部 部長 安原 和人

令和6年度は学術部では2回講習会を行いました。

第1回目は税理士の宮武和彦先生に「確定申告の基礎と新制度について～申告の基本と最新制度～」という内容で白色及び青色申告の基礎的な知識と申告の際に使える各種控除制度についてお話しいただきました。また合わせて制度が始まっている電子帳簿保存法についても適切な財務資料の管理の仕方などアドバイスをいただきました。

第2回目は学術部部長の安原和人による「抗不安薬、抗精神薬を服用しているケースの鍼灸施術」として、実臨床の症例報告とともにメンタルの服薬をしている患者への施術の考え方と流れについて話がありました。また同日坂出消防署の協力で「救命入門講習」を行いました。AEDの使い方、心肺蘇生法、119番での連絡の仕方など基礎的な知識を学び、人形を使いながら心肺蘇生法の実技を行いました。それぞれの詳しい内容については(一社)香川県鍼灸師会のホームページからブログの方で確認できますので、参加されていらっしゃる会員様はご一読ください。

学術部では全国の講習会のメール案内も行っております。(一社)香川県鍼灸師会の会員登録の際メールアドレスをご記入いただけていない先生はメールの通達が届いていないと思われるので、最新の情報を入手するためにメールアドレスの登録をお願いいたします。

インターネットで学習できる公社)日本鍼灸師会のコンテンツ『NELS』をご利用の先生もいらっしゃるかと思いますが、NELSの講習についても1講座ごとに1単位が加算されます。公社)日本鍼灸師会会員であれば、多くの内容を無料で学習できます。1回10分程度普のコンテンツなので毎日少しのお時間で学習できるようになっております。まだご利用でない先生はNELSのご登録から始めてください。

令和7年度も会員の先生方へしっかりと情報提供をしまいたいと思いますので、よろしくご一読いただきます。



はりきゅう日記(blog)

こちらのQRから学術部の活動報告がお読みいただけます。  
参加されていない先生は、ご一読ください。



公社)日本鍼灸師会NELS  
リニューアルページ

こちらのページの下記にある『NELS日鍼会Eラーニング研修』を  
クリックしていただくと、NELS登録ページに飛べます。

## 第44回 香川マスターズ陸上競技選手権大会 救護およびコンディショニングサポート活動報告

学術部 副部長 松本 和子

令和7年6月8日(日)屋島レグザムフィールドにて(一社)香川県鍼灸師会と四国医療専門学校の教員・学生さんと一緒に大会のサポートをしてきました。県師会員6人、サポートスタッフ2人、教員1人、学生7人合計16人です。

この大会の出場選手は、24歳から93歳の幅広い年齢層の方が参加されています。会場内には穏やかな空気感が伝わってきます。特にレジェンド選手達には惜しみ無い拍手が送られていました。事前にZOOM講習会を行い、当日のスタート前に車椅子搬送、バックボード搬送、ストレッチ、テーピング等の再確認を学生と一緒に行いました。競技中は3班に分かれてフォローしました。スタジアム内のゴール地点と医務室前、第3コーナー前から定点観察して選手達を見守ります。トランシーバーを活用して交代しつつ連携を取りました。

コンディショニングスペースでは、競技前後の選手達にマッサージ、ストレッチ、テーピング、アイシング、鍼灸治療を選手のリクエストにあわせて行いました。

中には、「この大会に参加する楽しみがこのサービスを受けることになってきている。」と、リピーターの方がおいでになりました。

鍼灸学校の学生さん達も元気に活躍する選手達の動きを見て感動したり尊敬したりしていました。

ご協力頂いた香川マスターズ陸上競技連盟の方々には、このような活動場所を提供して下さり感謝致します。



## ～かがわマラソン 2026 への取り組み報告～

学術部 副部長 松本 和子

2025年6月12日

香川県庁東館8階 香川県交流推進部交流推進課マラソン準備室にて

室長補佐 川西様 以下主任2名の方とお会いしました。

(一社) 香川県鍼灸師会から、私と大塚先生(四国医療専門学校同窓会会長)が伺い、2026年3月15日(日)に開催予定の「かがわマラソン」において、スタート・ゴール付近で、ケアステーション(仮称)を設けられないかご相談しました。

準備室からは「まだ何も決まっていないため、決まり次第ご連絡します。」との返答でした。

救護体制の優先順位として、

1. 沿道の救護所
2. 沿道のAED隊
3. メディカルランナー(ドクター、ナース)
4. ケアステーション

の順で、私たちの活動は、4番目に位置付けられています。柔道整復師会にも声かけがおこなわれており実施場所、規模などは今後決定していくとのことでした。

7月

学生ボランティアの依頼があり、四国医療専門学校の中島先生と再度準備室を訪問しました。学期中ではないため、有志による参加となり、施術は難しいが受付等のサポートであれば可能との話になりました。

8月

正式なボランティア依頼が各団体に送付されました。

大会ボランティア保険や賠償保険の適用範囲を確認し、準備室から人数の目安を求められたため、(一社) 香川県鍼灸師会・四国医療専門学校・(一社) 香川県鍼灸マッサージ師会の3団体で合計32名(うち9名学生)とお伝えしました。

9月

ケアステーションの設置場所がサブアリーナ2階に決定しました。

10月

(一社) 香川県鍼灸マッサージ師会の宮武会長・中西会長と共に準備室に訪問。搬入・設営時間、(公社) 香川県柔道整復師会からお借りする施術ベッドの確認、支給物資の要望、スタッフウェアの支給などについて打ち合わせを行いました。

11月

施術時に使用するバスタオルをレンタルしたい旨を要望しましたが、対応は難しいとの事。代わりに(公社) 香川県柔道整復師会より早く貸出のご協力をいただけることになり、正式な貸出申請書を行う予定です。

現在の状況

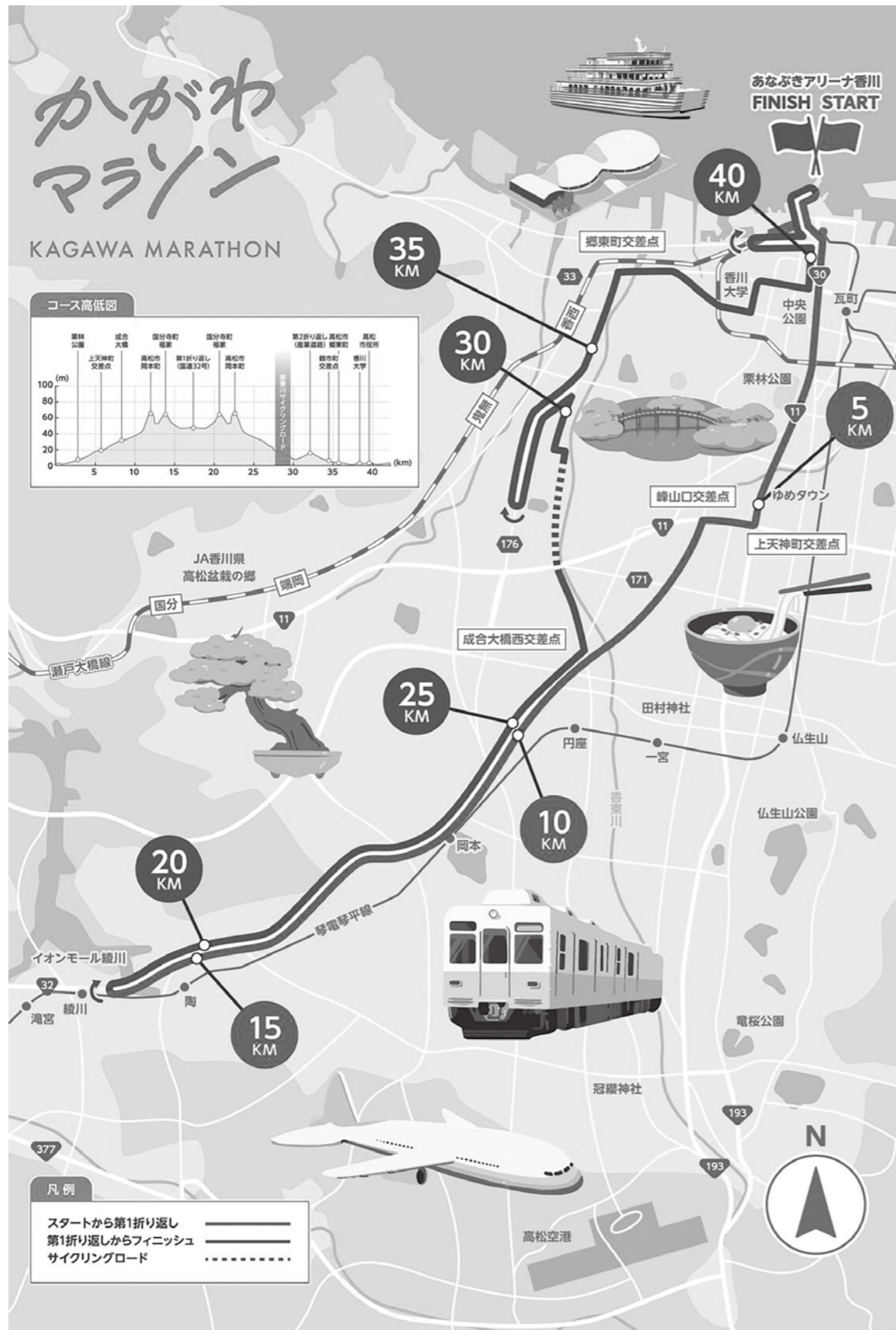
初開催となる大会のため、主催者側のかがわマラソン準備室でも手探りの状況が続いています。現在、(一社) 香川県鍼灸師会、(一社) 香川県鍼灸マッサージ師会、四国医療専門学校の3団体で協力し、ケアステーションの運営を進めています。

募集開始からわずか1時間半で定員に達するなど、注目度の高い大会となっています。1万人のランナーのうち、どの程度の方が利用されるかは未知数ですが、今後は事前勉強会の開催も検討中です。

会員の皆様、まだスタッフが足りていません。ぜひお誘い合わせの上、ご協力をお願いいたします。

第一回大会から鍼灸師会として積極的に参入し活動の意義を発信していきたいと思っております。





香川県のホームページから引用。

【事業報告】 青年部

# 令和6年度青年部活動報告

青年部 部長 安原 和人

青年部では令和6年度に主に三つの活動を行いました。

- 1、YouTubeでの動画配信サービス
- 2、鍼灸師会の新年会
- 3、四国医療専門学校での卒業生に向けて業団への入会案内、以上の活動です。

1、YouTubeでの動画配信では、いつでも見られる会員の皆様の日々の臨床に参考になるような動画を今後追加してアップしていきたいと考えています。本年は療養費の申請に関して変更がありましたので、『療養費申請の基本講座②』『療養費申請の基本講座③』の2講座を配信いたしました。

一社)香川県鍼灸師会ホームページの会員ページよりご視聴いただけますので、是非ご視聴ください。

2、一社)香川県鍼灸師会で1月に新年会を行いました。今後は新年会を毎年行うことになっておりますが、実際にお会いして普段の臨床における意見交換ができると楽しいですね。もしお時間が合えば多くの先生にご参加いただければと思います。

3、3/6に四国医療専門学校にて卒業生への業団案内を行いました。今年も支給されましたが物価高騰による助成金の交渉など様々な会の活動について学生の皆様にお話しいたしました。また災害も頻発しており、業団でも様々な研修の案内をしています。鍼灸師として社会の一端を担うために、できることを選択肢を増やすことも業団の役割であると考えられます。学生の皆さんも真剣に聞いていただきました。

是非会員の皆様には新しい仲間ができたときに、優しく向かい入れていただければと思います。

令和7年度も会員の皆様により有益な活動ができるように考えておりますので、ご協力ご参加のほどよろしくお願いたします。



一社)香川県鍼灸師会HP

ホームページの会員ページから青年部が配信している動画をご視聴いただけます。左のQRコードをスマートフォンなどでお読みいただいて、会員ページ➡青年部のページでクリックしてください。

【事業報告】組織普及部

## ボランティア活動を続ける大切さ

普及部 増田 浩一

ここ数年鍼灸ボランティア活動数も以前に比べ減少しました。

去る5月に参加した善通寺子供祭りでは鍼灸、マッサージ、スキントッチを受けに来られる来場者も年を追うごとに減少傾向にあります。

様々な要因があるのですが、その日の天候や他のイベントと重なったり、人口の減少や人の興味関心の変化なども関係してくるのかも知れません。

だからと言って施術者側まで気持ちが沈んでしまっはいけないので、鍼灸はいいねと感じ、来ていただけるよう工夫して元気に笑顔で心と心の交流を続けていきたいと思ひます。

個人的な活動になりますが、以前から構想を練っていたヨモギから手作りのもぐさでお灸をする講習会をまんのう公園で行う予定です。どういふ変化が生まれるか、参加される方々の反応が楽しみです。

保険部

## 保険部より

保険部 中西 慶

昨年度の療養費・制度の改正から一年が経ちました。2回に分けての改正は今までに経験したことが無くようやく慣れた頃ですが、改正の周期的には来年になります。もし改正されるとしても大きな改正ではなく少しか料金が増えたり、減ったりする程度になるのではないかと思ひます。詳細が分かりましたら皆さまへお伝えしたいと思ひます。

また昨年、紙の保険証が廃止になった関係で(希望者には資格確認書交付)マイナンバーカードの運用が本格的になりました。療養費を使って施術をする際、受給者番号の資格確認はマイナンバーカードか資格確認書を使って頂けたらと思ひます。

まだ運用ができていない場合は導入を検討をお願い致します。

## IT委員からのお知らせ

IT委員長 佐々木 勝哉

(一社)香川県鍼灸師会ではホームページ、ブログ、フェイスブックにて本会の講習会やボランティア等の活動案内や実施報告をしています。今後載せてほしいコンテンツや情報があればご連絡ください。

一社)香川県鍼灸師会 HP



ブログ



フェイスブック



<https://kagawa-harikyuu.info/>

(アドレスを変更しました)

<https://kagawa89.exblog.jp/>

<https://www.facebook.com/kagawaharikyuu/>

○ホームページ内の会員専用ページの設置

この度一社)香川県鍼灸師会のホームページに会員専用ページを設置しました。今後様々な情報を掲載します。ユーザー名、パスワードはメールにて周知させていただきます。不明な方はIT委員佐々木までお問い合わせください。

○メールアドレス登録のお願い

講習会案内、ボランティア案内だけでなく、災害時対応、本部からの連絡、コロナ禍の香川県や医師会からの連絡事項など、メールで配信しております。メールアドレスの登録がまだの方、変更のある方、メールが届いていない方はご連絡ください。

IT委員 佐々木勝哉

〒760-0066 香川県高松市福岡町3丁目24-7

TEL 087-821-6041

katsuya709@gmail.com

## スキントッチ教室・ねんりんふれあい文化祭・ 子供祭り報告と予定

総務部 部長 大塚 安混

令和6年度スキントッチ教室開催

### \*親子スキントッチ教室

主催：三木町子ども課

日時：令和6年6月19日(水) 9時30分～11時30分

令和6年9月18日(水) 9時30分～11時30分

令和6年12月18日(水) 9時30分～11時30分

会場：三木町防災センター 三木町大字氷上310

三木町子ども課より親子スキントッチ教室開催について協力要請があり、  
乳幼児相談時開催の親子スキントッチ教室を開催しました

### 令和7年度スキントッチ教室開催予定

日時：令和7年6月18日(水) 9時30分～11時頃

令和7年9月17日(水) 9時30分～11時頃

令和7年12月17日(水) 9時30分～11時頃

会場：三木町防災センター

乳幼児相談時に親子スキントッチ教室を開催。

お問い合わせ・連絡先 三木町子ども課(母子保健係) 087-891-3322

### かがわ長寿大学「ねんりんふれあい文化祭」 主催：公益財団法人かがわ健康福祉機構

日時 令和6年11月17日(日) 10時～15時

会場 香川県社会福祉総合センター

内容 ハリ・灸・マッサージの普及 「鍼灸・マッサージ体験コーナー」

(一社) 香川県鍼灸マッサージ師会と合同で行いました。

(体験者 65名)

### かがわ長寿大学「ねんりんふれあい文化祭」 主催：公益財団法人かがわ健康福祉機構

日時 令和7年11月に開催予定 10時～15時

会場 香川県社会福祉総合センター

内容 ハリ・灸・マッサージの普及 「鍼灸・マッサージ体験コーナー」

(一社) 香川県鍼灸マッサージ師会と合同で行う予定。

### 第19回こどもまつりに参加

日時：2025年5月11日午前10時から午後3時

会場：第76番札所 金倉寺 境内

主催：金蔵寺こどもまつり実行委員会

当日は、お寺の一室をお借りしてベット4台と施術者10名で希望者にマッサージ、鍼、小児針、  
スキントッチ教室を実施する。

施術希望者は40名に施術を行う。

このこども祭りには、過去、8回ほど参加しておりコロナ禍で中止もありましたが再開して  
おります。

皆さんには大変喜ばれていて、来年も参加要請が来ております。

(一社) 香川県鍼灸マッサージ師会と協力してやっていきたいと思っております。



# ゴミ (医療廃棄物) の処理について

広報部 中西 慶

本誌にてお伝えしておりますが、毎日の施術で排出されるごみ (医療廃棄物) の適正な処理につきましては各施術所単位で廃棄物処理業者 (添付リスト) と廃棄物処理委託契約をして頂きたいと思っております。下記リストの情報は2008年のものです。色々な廃棄物処理業者があります。料金・回収方法など変わっている可能性がありますので直接ご確認ください。

また分別・廃棄などご不明な点やご質問に関しては 広報部 中西 (087-869-2313) までご連絡のほどよろしくお願い致します。

## 鍼灸院における医療廃棄物とは

- 感染性廃棄物 (鍼 鍼管 血液の付いた脱脂綿 劇薬扱いの消毒液など)  
上記を業者専用プラスチック容器や食品保存用の容器などに入れて保存・廃棄してください。
- 非感染性廃棄物 (ディスプレイ鍼・シャーレなどのナイロンや紙の包装など)  
上記は市販の透明ナイロン袋に入れて保存・廃棄してください。  
いずれも廃棄物処理業者へ依頼のうえ適切に廃棄を行ってください。

## (社) 香川県産業廃棄物協会名簿

業者名	電話番号	住所	料金
(株) 香川県環境衛生センター	087-886-1061	高松市川部町1004番地4 087-886-1035	20ℓプラ箱2500円 40ℓ4000円 50ℓ5000円
協栄産業(株)	087-892-3257	高松市屋島西町678番地80 087-892-3270	20ℓプラ箱4950円 40ℓ4950円 運搬料別(時間指定は更に加算)
(株) サンアールジャパン	087-841-0551	高松市新田町甲297番地1 087-841-0552	Kg200円から可要相談、容器は別料金 プラ箱は 20ℓから分別は基本とつりであるが詳しくは要相談
(株) 塵芥センター	087-886-3040	高松市一宮町1686番地6 087-886-3026	20ℓプラ箱4000円 分別は脱脂綿等を 小袋に入れて鍼と同じ箱に入れる
(株) 高松産業廃棄物センター	087-847-7385	高松市下田井町406番地12 087-847-7386	20ℓプラ箱3500円 40ℓ5500円 1ℓから扱えるが料金は要相談
(有) 詫間清掃	0875-83-2419	三豊市詫間町詫間6907番地9 0875-83-7227	20ℓプラ箱2000円 50ℓ4000円 運搬料は要相談 西讃地区中心
日本通運(株) 四国支店	087-851-0115	高松市錦町1丁目1番6号 087-851-0377	処理業者と契約のうえ運搬する 4tで5万5千円レートをまわると割安になる
(有) 中讃クリーン	0877-75-1191	仲多度郡琴平町412番地 0877-75-1196	20ℓプラ箱3000円 50ℓ3500円 (業者は50ℓが中心)
(有) パブリック	0875-57-1300	観音寺市大野原町福田原241番地1 0875-57-1201	20ℓプラ箱3000円 3ℓ2000円 感染性廃棄物と 鍼とを色によって分別(オレンジ・感染性 黄・鍼)
番の州エコサービス(株)	0877-45-6324	坂出市番の州町7番地1 0877-45-6334	20ℓプラ箱2000円・45ℓプラ箱2500円 回収はなし、持ち込みのみ受付
(株) 富士クリーン	087-878-3111	綾歌郡綾川町山田下2994番地1 087-878-3113	20ℓプラ箱 3500円 中讃地区中心 担当 西岡氏 090-3785-3118
(有) 富士メディカルサービス	087-881-0407	高松市香西北町704番地1 087-881-0804	20ℓプラ箱 回収代2000円+箱代500円 高松市内(但し時間指定なしの場合のみ上記金額)
(有) 丸亀リサイクルプラザ	0877-21-6780	丸亀市土器町北2丁目17番地 0877-21-6292	20ℓプラ箱 3000円+税
(株) 三菱クリーンサービス	087-888-8866	高松市三谷町3977番地 087-888-8611	20ℓプラ箱2100円 県内(一部除く) 月1回小豆島等の島にも同金額で回収可
(有) 行成建材	0877-28-7350	丸亀市郡家町2384番地の2	20ℓプラ箱 約3500円
(有) ヨシモトトレーディングカンパニー	087-890-2238	高松市塩江町安原下第3号584番地1 087-890-2257	20ℓ非感染性1000円感染性2000円+ 運搬料高松市内のみ

2008/10(一社)香川県鍼灸師会

# 2025年度 中国・四国ブロック会議 報告

【日 時】 2025年(令和7年)10月12・13日

【会 場】 高知オリエンタルホテル(松竹の間)高知市升形5-37

【出席者】 30名

(日本鍼灸師会2名) 日本鍼灸師会副会長 安田政寛・副会長 小林潤一郎  
(鳥根県2名)(鳥取県2名)(山口県2名)(広島県2名)(岡山県5名)  
(愛媛県3名)(香川県2名)(徳島県2名)(高知県8名)

■一日目(12日12:30~17:00)

□開会式(12:30~12:50)

□各県師会の情勢報告等全体会議(12:50~13:50)

各県師会での研修会・活動報告・療養費の取扱・助成金制度について等  
質疑応答: 会員減少・合同講習会・助成金制度等の意見交換

□師会長会議 / 青年部長会議(14:00~15:00)

□『あはき療養費の中央情勢について』日本鍼灸師会副会長小林潤一郎(15:10~16:10)

□『あはき法改正にともなう説明動画』(16:10~16:30)

□小林先生への質疑応答(16:30~17:00)

法改正と政治の関係・要望書等の質疑

□親睦会(18:00~20:00)

■二日目(13日9:00~12:00)

□会長会議報告 / 青年部長会議報告

□(公社)日本鍼灸師会への質問・意見要望の回答

□討論会: 鍼灸の将来像(鍼灸及び鍼灸師の医療における位置づけ)  
身分法は現状のままでよいのか等意見交換

□閉会式(11:30~12:00)

中国四国ブロック会長総括 奈義良和真

次年度開催県会長挨拶(鳥取県) 西川徳彦

閉会の辞(高知県) 福川裕徳

写真撮影

(報告: 高知県鍼灸師会 花岡真一)



## 香川県鍼灸師会 会長賞



一社) 香川県鍼灸師会会長賞  
石川祥子様 (鍼灸学科)

ご卒業おめでとうございます。また受賞おめでとうございます。  
石川様のこれからのご活躍を心からお祈りいたしております。

## 役員紹介

役職名	氏名	役職名	氏名
会長・保険部長・広報部長	中西 慶	理事・保険部副部長	松田 利博
副会長・学術部長・青年部長	安原 和人	理事・青年部副部長	山元 由行
理事・総務部長	大塚 安混	理事・財務部長 IT 委員長 総務部副部長	佐々木 勝哉
理事・普及部長	増田 浩一	幹事	綾井 剛
理事・学術部副部長 (スポーツ担当)	松本 和子	幹事	香川 邦彦

## 中華人民共和国中日友好の旅

増田 浩一

僕は毎年中国を旅しています。しかし、2020年からのコロナパンデミックによって長らく中国へ渡航ができませんでした。今年5月にやっと中国へ行くことができたので、感想を皆さんと共有したいと思います。

まず上海浦東国際空港に着くとあまり活気がありません。以前は外国人で溢れていたのに人はまばらでした。そして混雑して1時間並んでいた入国審査も拍子抜けするくらいあっという間でした。外国人観光客はずいぶんと減ったような感じでした。

今回の大まかな旅の目的地は浙江省浦江県にある仙華山です。上海から高铁(高速鉄道)に乗って南下し3時間半、そこからバスを3本乗り継いだ所にある山です。その他は行く先々で現地の人に聞いて勧められたり、観光地図で気に入った所を見て回りました。ホテルは予約せず飛び込みで決めました。計画どおりには行きませんでした、反って寄り道したり、人に付いていったりした所が案外、面白かったり、変わった景色も楽しめてよかったです。

他、現地の人々と沢山触れ合ったこともいい思い出です。

陽気な回族、宿屋の女将、タクシーの運ちゃん、赤子をおんぶした食堂の店主、農民、少年…、会う人皆とても親切でした。

高松から上海まで2時間弱、皆さんも中国を訪れてみてはいかがでしょうか？



仙華山



夕食、約900円



浙江省浦江県



安宿、一泊約3000円

## 編集後記

気が付けば今年もあと僅かになってしまいました。

令和の世になってから本当に色々な事がありました。来年も色々な事があると思います。わかっている中では「かがわマラソン」が初開催されます。誌内でも触れていますが、ただいま(一社)香川県鍼灸マッサージ師会・四国医療専門学校・当会で力をあわせてケアブースの運営をめざして準備をしています。こんな事は過去には無いことでいまからワクワクしています。次号には何らかのご報告ができると思います。